

<報道発表資料>

令和7年8月7日

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

公益財団法人京都市芸術文化協会

第8回藝文京コンサート「ピアノの時間」の開催

京都市及び公益財団法人京都市芸術文化協会では、市民の皆様等が気軽に音楽を楽しむ機会として、「藝文京コンサート『ピアノの時間』」を開催しています。

第8回目となる今回は、ピアノ生演奏付サイレント映画の上映会を開催いたします。1922年に制作されたドイツのサイレント映画「吸血鬼ノスフェラトゥ」は、最初期のホラー映画の代表作のひとつで、今年リメイク版も公開されました。約100年前につくられたペトロフピアノの音色とともに、ドラキュラ映画を、ぜひお楽しみください。



【第8回藝文京コンサート「ピアノの時間」概要】

- 日時 令和7年9月14日(日) 午後4時～6時（開場：午後3時30分）
- 内容 ピアノ生演奏付きサイレント映画「吸血鬼ノスフェラトゥ」上映会
※上映後にトークがあります
- 演奏者 鳥飼りょう（ピアノ）
- 場所 京都芸術センター
（〒604-8156 京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町 546 番地の 2
地下鉄「四条駅」／阪急「烏丸駅」22・24 番出口から徒歩 5 分）
- 料金 税込 1,000 円（全席自由）
- 申込 令和7年9月1日(月)から申込開始。
申込方法等の詳細は、以下京都芸術センターHPを御確認ください。
(<https://www.kac.or.jp/events/20250718/>)
- 主催 京都市、公益財団法人京都市芸術文化協会

<元明倫小学校とペトロフ社のピアノについて>

京都芸術センターにあるピアノのひとつは、ペトロフ社（現チェコ共和国）のグランドピアノです。明治2年（1869年）に開校した元明倫小学校の開校50周年記念に、「子どもたちに本格的な西洋音楽に触れてほしい」と、地域の方から寄贈されましたが、閉校（1993年）後は使われることなく傷んでしまっていました。

このピアノの音色を蘇らせようと、地域の有志で「明倫ペトロフの会」を結成。15回の募金コンサートを経て2008年に修復されました。100年にわたりまちの人たちに愛され育まれてきた明倫小学校の“ペトロフピアノ”は、京都芸術センターとなった現在も、変わらぬ暖かな音色を響かせています。

<鳥飼りょう（ピアノ）>

サイレント映画の楽士。ピアノ、打楽器を演奏。

全ジャンルの映画に即興で伴奏をつけ、これまでに伴奏した作品数は850以上。

国内外の映画祭や劇場等での生演奏付き上映に多数出演している。現在、最も上映会で演奏する楽士のうちの一人。無声映画振興会代表。

X(旧 Twitter): @ryo_torikai

Facebook: ryotorikai.music



<吸血鬼ノスフェラトゥ (NOSFERATU – Eine Symphonie des Grauens) >

ホラー・ファンタジー (1922 年/ドイツ/92 分)

暗闇に包まれた、吸血鬼の恐怖…ドイツで製作された最初期のドラキュラ映画

1838 年。北ドイツの港町に住むフッターは、家を買いたいという謎の人物オルロック伯爵の依頼により、辺境の地・トランシルヴァニアにある彼の城へ赴くことになった。しかし、そこで待ち受けていたのは恐怖の物語の幕開けで…。

ドラキュラ映画の原点にして、怪奇映画不朽の名作。

監督：フリードリヒ・ヴィルヘルム・ムルナウ

出演：マックス・シュレック、グスタフ・フォン・ヴァンゲンハイム、グレタ・シュレーダー

<お問合せ先>

公益財団法人京都市芸術文化協会（担当：秋田、竹内）

電話：075-213-1003

メール：info@geibunkyo.jp